**第１２３号（令和５年６月発行）**

視障センターだより

**目次**

1. **所長雑感・・・・・・・・・・P．１**
2. **センターからのお知らせ・・・P．５**
3. **『見えない・見えにくい人のための**

**福祉機器展』のお知らせ・・・P．７**

**４．点字図書の紹介・・・・・・・P．８**

**５．デイジー図書の紹介・・・・・P．９**

**６．おすすめの録音図書・・・・・P．１１**

**７．おすすめの点字図書・・・・・P. １２**

**８．休館日のお知らせ・・・・・・Ｐ. １３**

**編集後記・・・・・・・・・・・・P. １３**

**製作・発行：宮崎県立視覚障害者センター**

**〒880-0051　宮崎市江平西2丁目1-20**

**電話　事務室　0985－22－5670貸出係 0985－35－5116**

**FAX 0985‐38‐8730　HP**[**http://www.miyashishou.jp/**](http://www.miyashishou.jp/)

**１．所長雑感**

**冨永 昌志**

**皆様いかがお過ごしでしょうか。私が今書いておりますのは４月１５日です。令和５年度に入り、４月も半ば、季節は春から初夏の陽気に変わりつつあるところです。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。**

**さて３月８日から２２日まで日本・台湾・米国で行われた野球のＷＢＣ（ワールド・ベースボール・クラシック）で、日本チームは７戦全勝で見事に優勝、世界一の偉業を達成しました。コロナ禍や物価高など、何かと暗い話題が多い中、久しぶりの快挙に日本中が大いに盛り上がりました。そこで今回はこのＷＢＣについて書かせていただきます。**

**今回の日本チーム（サムライ・ジャパン）は何といっても、大谷翔平選手の獅子奮迅の活躍が光りました。大谷と言えばアメリカ大リーグで、投手とバッターのどちらも一流という世界中が驚く二刀流で、今や世界一の選手と言っても過言ではありません。その大谷が日本チームの一員としてプレーするだけでもすごいのですが、彼のすごさはそれだけではありませんでした。勝つことにこだわり、世界一になるんだという強い気持ちが表れた闘志あふれるプレーを見せてくれました。準々決勝イタリア戦で皆が驚くセーフティ・バントをやったり、準決勝メキシコ戦では打ったあとヘルメットを投げ捨てて２塁に激走、ベース上で「俺に続け」と激しくチームを鼓舞しました。普段は冷静でやさしいイメージですが、勝負どころでは熱く燃えるプレーでチームを引っ張っていきました。スポーツは心・技・体といいますが、彼はまさに３拍子揃った超一流プレイヤーであります。**

**ダルビッシュ有投手、彼は３６歳、アメリカ大リーグの選手ですが、サムライジャパンの宮崎キャンプからチームに合流し、現役大リーガーとして選手たちを指導したり、また食事会を行ってチームの結束を図るなど、若手の多いサムライジャパンのまとめ役として頑張りました。彼は投手としても一流ですが、チームで最年長の選手が果たすべき役割をよく理解し、実践してくれました。**

**村上宗隆選手は２３歳という若さでいきなりサムライジャパンの４番バッター、世界の大谷の次に打席に入るわけですから、緊張と気負いから体が動かなかったのでしょう。最初は全く打てませんでした。しかし栗山監督は彼を信頼して使い続けました。村上も苦しかったと思います。応援する我々も「村上、そろそろ打ってくれよ」と祈るような気持ちで見ていました。そして準決勝メキシコ戦の９回裏、４対５で１点を追う場面。大谷が２塁打の後、４番の吉田が四球を選び、次の打者は村上。吉田は村上に、「お前が決めろ」という合図を送って１塁に歩きます。２塁走者は大谷、１塁は代走の周東選手。もしここで得点できなければサムライジャパンは終わってしまいます。最高に緊張する場面です。そして打者は不振の村上。皆が固唾を飲んで見守りました。**

**しかしそこで打席に入った彼は、あのガチガチになって打てなかった村上ではありませんでした。カウント１－１。３球目の速球を強振すると、ボールは高々と舞い上がりました。皆の思いを乗せたボールはグングン伸びてセンターの頭上を越え、あわやホームランかという長打。村上覚醒。２塁走者の大谷がホームイン、１塁代走の周東が大谷を追い越しそうな勢いでホームに滑り込み、サヨナラ勝ち。胸が熱くなる名場面となりました。**

**村上選手を信じて起用し続けた栗山監督、すばらしかったです。また、ヌートバー選手という、いい選手を起用したのも栗山監督のファインプレーといえるでしょう。ヌートバーは、気迫のこもったプレーと明るいキャラクターで、サムライ・ジャパンのムードメーカーになりました。**

**日本の投手陣も、世界の強打者を相手にひるまずよく投げ切りました。本県の聖心ウルスラ学園高校出身の戸郷翔征投手は、アメリカとの決勝戦、中継ぎで好投、都城高校出身の山本由伸投手も、オーストラリア戦で先発・好投など、それぞれ大活躍しました。**

**選手全員が自分の役割をしっかりと果たしたことが、世界一という最高の結果につながったものと思います。**

**アメリカとの決勝戦。最終回アメリカの攻撃。日本が１点リードで２アウト、投手は大谷、そして最後の最後に何というめぐりあわせか、アメリカチーム最強の打者であり、普段は大谷と仲のいいチームメイトでもあるマイク・トラウト選手とのエース対決となりました。アウトをとれば日本優勝、ホームランが出れば同点で振り出しに戻ります。大谷は気迫の真っ向勝負、みごとなスライダーでトラウトを三振に切って優勝を決めました。舞台がそろい、役者もそろった名勝負は、いつまでも人々の記憶に残ることでしょう。**

**≪さよならマックス≫**

**私ども視覚障害者福祉協会の理事を務めていただいている永吉満さんは、視覚障害者センターのパソコン研修会やスマートフォン相談会などで長年にわたって指導をしていただき、大変お世話になっております。また、治療院をされていることから鍼の研修などで当センターの利用者でもあります。**

**その永吉さんといえば、いつも相棒の盲導犬マックスと一緒に行動されておりました。本当にいつも一緒でしたのでセンターの職員も永吉理事が見えたらマックスにも声をかけ、友達のように接しておりました。**

**そのマックスが去る３月１２日、急に病気により死去したとの知らせを受けました。マックスは１３歳で、人間にすると７０歳半ばくらいの老犬になっており、最近では徐々に歩くことが難しくなってきておりました。そこで永吉さんはマックスに引退してもらって、引退犬の飼育ボランティアにお願いして余生をのんびりと過ごしてもらおうということも考えておられたようです。**

**そのような永吉さんの思いを知ってか知らずか分かりませんが、マックスは最後の最後まで永吉さんと一緒にいることを選んだのかもしれません。マックスは本当に永吉さんのことが好きで片時も離れようとはしませんでしたから。**

**いつも素直で、賢かった。ちょっと食いしん坊で甘えん坊でもあった。そして一生懸命に頑張ってくれたマックス。**

**長い間ご苦労様。お疲れさまでした。ゆっくり休んでください。**

**２．センターからのお知らせ**

**（１）６月・７月のＩＴ相談会の日程について**

**アイフォン・アイパッドの相談会は、６月は３日（土）、７月は８日（土）の予定です。時間はいずれも１０時から１２時で、予約が必要です。**

**またパソコン教室は、６月は都合により開催できません。７月は３０日（日）、時間は午後１時半から３時半までです。**

**次に「かんたんスマホ講座」の日程をご案内します。令和５年度は月曜日に開講します。６月は５日と１９日、７月は３日と１０日、２４日、３１日でいずれも月曜日です。時間は１０時から１２時まで。アイフォンがない方もセンターの所有する機材で受講できます。スマホがどんなものか全く知らないという方もゆっくり丁寧に説明しますので大丈夫です。**

**なおどの講座も事前にお申込をお願いします。**

**またスマホなどに関しての交流会は、６月は２４日（土）、７月は２２日（土）の予定です。**

**興味があるものがありましたら相談も含めて大賀までお電話ください。**

**（２）「見えない・見えにくい方のスマホ体験会イン延岡」について**

**スマートフォンのサポーター養成講座を延岡で７月から実施しますが、それに先駆けて「見えない・見えにくい方のスマホ体験会」を延岡で企画しました。初めてスマホに触る方、持っていても使いこなせないという方はこの機会にぜひおいでください。新しい情報を知っていただく体験になると思っています。**

**期日　６月１７日（土）午前１０時～１２時**

**場所　延岡の社会福祉センター**

**住所　延岡市三ツ瀬町１丁目１２番地４**

**興味のある方は大賀までご連絡ください。**

**（３）図書係からのお知らせ**

**以下の資料が届きました。貸し出しますのでお電話ください。**

**・内閣府政府広報室発行「ふれあいらしんばん」（点字・大活字版）「明日への声」VOL．９０**

**・マイナンバー制度のご案内　令和５年３月版（点字・音声・大活字版）**

**・国民生活センター「２０２３年版　くらしの豆知識」（音声版）**

**・「簡単でおいしいパックご飯の活用法」（音声版）**

**・「野菜料理のレシピ集」（上・下巻）（大活字・透明点字併用版）**

**（４）購買部からのお知らせ**

**【新商品】**

**アイナビネックポーチ　革製　￥5,500　・　布製　￥1,800**

**視覚障害者歩行支援アプリ、EyeNavi（アイナビ）専用のネックポーチです。iPhoneのカメラが進行方向を向くようにポーチに入れ、首から下げて使います。手をふさがずに、アイナビを使用しながら歩くことができます。**

**革製は高級感のある本革製で、お色はロイヤルブルーとアイボリーの2色からお選びいただけます。**

**また、布製の色味やデザインは入荷ごとに異なりますので、お選びいただけません**

**【送料変更】**

**日本点字図書館わくわく用具ショップの送料が４月２７日より、下記の通り変わりました。**

**・通常配送手数料　現行510円　→　改定後660円**

**・お急ぎ、日時指定配送手数料　現行720円　→　改定後935円**

**購買の問い合わせは城後までお願いします。**

**３．『見えない・見えにくい人のための福祉機器展』のお知らせ**

**前号のセンターだよりでもお知らせしましたが、今年の福祉機器展は、７月２３日（日）の協会研修会と同時開催とし、規模を縮小して実施します。なお協会研修会についての詳細は県視障協ニュースに掲載していますので、ご覧ください。**

**協会研修会は午前中に、全盲の防災士榊原道眞さん（兵庫県神戸在住）に講師としておいでいただき、そして昼食休憩をはさんで、１２時半から福祉機器展を開始します。**

**今回の福祉機器展の出展はメガネのヨネザワ、システムギアビジョンにお願いしており、いろいろな拡大読書器や暗所視支援眼鏡などを体験できます。**

**また新しいナビゲーションアプリ「アイナビ」の体験会を企画しました。これはスマートフォンと連携して、目的地までの道案内や信号の色、障害物の有無を教えてくれるというものです。興味・関心のある方はぜひお試しください。**

**こちらは予約制で実施します。時間帯は以下の通りです。**

**①１３時～１３時半、②１３時半～１４時、③１４時～１４時半の３つで、各時間帯２名とします。**

**またこの時間帯が合わない方でご希望の方は随時お受けしますので大賀までお問い合わせください。**

**４．点字図書の紹介**

**９　文学**

|  |
| --- |
| **永遠の真夜中の都市（創元海外ＳＦ叢書１７）　チャーリー・ジェーン・アンダーズ著　市田泉訳　９巻　杉裕子点訳** |

**常に太陽に同じ面を向ける惑星の、「永遠の黄昏」で衰退してゆく人類。ソフィーは愛するビアンカの罪を被って永遠の夜へと追放されるが、そこで知的生命体ゲレトと出会い、人類が生き延びるための重大な秘密に迫っていく…。**

**１　哲学**

|  |
| --- |
| **教養としての神道―生きのびる神々　島薗進　６巻　矢口貴子点訳** |

**神道１３００年の歴史は日本人の必須教養。今を生きる日本人の精神文化形成に「神道」がいかに関わってきたのかを、第一人者がその起源から解き明かす。ＮＰＯ法人東京自由大学で行われたセミナーをもとに書籍化。**

**３　社会科学**

|  |
| --- |
| **認知症に備える―家族や自分が認知症になっても安心して暮らしていくために知っておきたい大切なこと　中澤まゆみ、村山澄江　４巻　黒木利之点訳** |

**家族や自分が認知症になっても安心して暮らしていくために、元気なうちに知っておきたい介護とお金と法律について解説。成年後見制度や家族信託の利用方法も紹介する。認知症の人の家計と収支の状況の事例も掲載。**

|  |
| --- |
| **世界珍食紀行　山田七絵　３巻　村井久美点訳** |

**開発途上国の専門家が集うアジア経済研究所の職員・元職員が、世界の３５の国・地域で体験した食をめぐるカルチャーショックについて語る。『アジ研ワールド・トレンド』『ＩＤＥスクエア』連載を加筆修正。**

|  |
| --- |
| **沖縄の食文化　外間守善　３巻　矢口貴子点訳** |

**古典文学をもとに琉球文化の源流を探ってきた沖縄学の権威による、沖縄食文化史入門。ヤマトとは異なる食材・料理・飲食風習を対外関係史から説明し、沖縄料理の中にある東南アジア文化、中国文化の影響を解説する。**

**５．デイジー図書の紹介**

**９　文学**

|  |
| --- |
| **＜クレスト２＞を救え（宇宙英雄ローダン・シリーズ　１０１）　クルト・マール、クラーク・ダールトン著　松谷健二訳　５時間４７分　福原はつえ音訳** |

**３　社会科学**

|  |
| --- |
| **漂流日本左翼史―理想なき左派の混迷１９７２－２０２２　池上彰、佐藤優　５時間４５分　御手洗恵子音訳** |

**もう左翼は存在感を取り戻せないのか。池上彰と佐藤優が、１９７２年のあさま山荘事件を契機に新左翼が失墜した後、現代に至るまでの左派の流れを追い、現代政治の閉塞感の遠因や、野党の支持が伸び悩む問題などを語る。**

|  |
| --- |
| **三鷹事件無実の死刑囚竹内景助の詩と無念　石川逸子　５時間３分　御手洗恵子音訳** |

**無実の者を死刑にするという間違いがどうして起きたのか？　謀略の臭いがする「三鷹事件」に巻き込まれ、無念のまま獄死した竹内景助が遺した詩を披露しながら、彼の心情や心意気を紹介し、冤罪事件に迫る。**

|  |
| --- |
| **むずかしい天皇制　大澤真幸、木村草太　１１時間８分　岩切千恵子音訳** |

**天皇とはなにか。天皇制とは何のために存在しているのか。社会学者・大澤真幸と憲法学者・木村草太が、天皇制の過去と現在を論じることを通じて、日本人とは何か、日本社会の特徴はどこにあるのかを探究する。**

**７　芸術・美術**

|  |
| --- |
| **言葉の花束　困難を乗り切るための〝自分育て″　サヘルローズ　３時間４８分　長友雅子音訳** |

**イランで生まれ、養子縁組した養母と日本へやってきたのは８歳のとき。外国人母子家庭として暮らし、差別も貧困もいじめも経験し、一時は絶望し、自死から逃れたことも。今の輝かしい姿から想像できないような苦難とどう向き合ってきたのか？体験を語りながら、誇りを持って明日を生きるための、１４の「言葉の花束」をまとめる。**

|  |
| --- |
| **なぜ、この芸人は売れ続けるのか？―一流芸人２５組の知られざる生き様　中西正男　６時間１３分　大冨順子音訳** |

**上沼恵美子、ダウンタウン、明石家さんま、タモリ、千鳥、笑福亭鶴瓶、西川きよし、高田純次…。ベテラン芸人から超若手芸人まで直接取材し続ける著者が、芸人・タレント２５組の心が熱くなる生き様を伝える。**

**６．おすすめの録音図書**

**全国で製作されたデイジー図書の中から、サピエ図書館で**

**の利用が多かった人気のデイジー図書を掲載しています。**

**（令和５年４月２０日現在）**

**「黒石（新宿鮫１２）」　大沢在昌**

**「しろがねの葉」　千早茜**

**「任侠楽団」　 今野敏**

**「Ｘの存在証明　―科学捜査ＳＤＩ係」　綾見洋介**

**「俺たちは神じゃない　―麻布中央病院外科」　中山祐次郎**

**「おもみいたします」　あさのあつこ**

**「バタフライ・エフェクト　―Ｔ県警警務部事件課」　松嶋智左**

**「鰻と甘酒（居酒屋お夏　春夏秋冬４）」　 岡本さとる**

**「緑内障の真実　―最高の眼科医が「謎と最新治療」に迫る」　深作秀春**

**「１分でみるみる教養がつく日本語の雑学（知的生きかた文庫）」　坪内忠太**

**「星屑」　村山由佳**

**「愛という名の切り札」　谷川直子**

**「火の航跡」　平岩弓枝**

**「どうする家康１」　古沢良太**

**「教誨」　柚月裕子**

**「［シネマ・デイジー］メタモルフォーゼの縁側」　狩山俊輔監督　鶴谷香央理原作　芦田愛菜ほか出演**

**７．おすすめの点字図書**

**全国で製作された点字図書から１０冊紹介します。**

**「お腹いっぱい食べても太らない医師が発案したたんぱく質ダイエット」　小林弘幸　２巻**

**「５５分で焼きたてパン　―粉１００ｇの食べきりレシピ　手も道具も汚さずパパッとかんたん　ポリ袋でこねてフライパンで焼くだけ」　沼津りえ　２巻**

**「感じのいい人は、この「ひと言」で好かれる」　森優子　３巻**

**「もう時効だから、すべて話そうか　―重大事件ここだけの話」　一橋文哉　６巻**

**「名乗らじ（空也十番勝負８）」　佐伯泰英　４巻**

**「忍者に結婚は難しい」　横関大　６巻**

**「春を待ちながら（ハーレクイン文庫）」　キャサリン・スペンサー著　苅谷京子訳　３巻**

**「一人二役―文庫書下ろし　長編時代小説（吉原裏同心３８）」　 佐伯泰英　５巻**

**「機捜２３５」　今野敏　３巻**

**「闇夜に吠ゆ　―鑑識課警察犬係」　大門剛明　４巻**

**８．休館日のお知らせ**

**６月・７月の休館日は、次のとおりです。**

**６月　毎週水曜日　７日・１４日・２１日・２８日**

**７月　毎週水曜日　５日・１２日・１９日・２６日、**

**１７日（月、海の日）**

**編集後記**

**黒木順子**

**昨年から、いろいろなものの価格があがっていますね。特に食料品の値上がりが、主婦にとっては痛いです。調味料、お肉、野菜などなど。そして卵の高いこと。私がよく行くスーパーでは、豆腐はそんなに値段が変わらず、重宝しています。高たんぱく、低カロリーなところも、気に入っています。昔、豆腐屋をしていた祖母は、「不景気になると豆腐が売れて忙しい」と言っていたことを思いだしました。ありがたい食材です。しかし、あまり値段を気にし過ぎず、旬のものも取り入れて、栄養バランスの取れた食卓にしたいものだなと思います。**

県視障協ニュース

**目**　　**次**

**１．協会研修会のご案内・・・・・・Ｐ.１５**

**２．厚生労働大臣あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師免許保有証について・・・・・・・・・・・・・・Ｐ.１６**

**３．第７６回全国視覚障害者福祉大会（奈良大会）・・・・・・・・・・・・Ｐ.１６**

**４．ボウリング大会の会場変更・・・Ｐ.１７**

**５．盲導犬マックスとの思い出・・・Ｐ.１７**

**６．国際視覚障害者マラソン協力会よりお知らせ・・・・・・・・・・・・・****Ｐ.１９**

**７．６月、７月、８月の行事予定****・・Ｐ.２０**

**１．協会研修会のご案内**

**今年の協会研修会は、７月２３日（日）に実施します。今年は点字毎日などでも紹介されていた全盲の防災士榊原道眞さん（兵庫県神戸在住）に講師としておいでいただき、「視覚障害者だから、知っておきたい防災の心得」と題しまして前半は講演、後半は防災時に役立つ体験を行う予定です。**

**榊原さんは１９５３年生まれ。まだ目が見えているときに阪神淡路大震災を経験し、その後病気で全盲となりました。「あの時、もし目が見えていなかったらどうなっていたかわからない。」そんな思いから、２０２０年全盲者で初めて防災士資格を取られました。普段は鍼治療院をされながら視覚障害者が暮らしやすい環境づくりを目指して多彩な活動をされています。いろいろなお話や体験が聞けるかと思いますのでぜひご参加ください。**

**日時　令和５年７月２３日（日）**

**日程　９：３０～　受付開始**

**講演　１０：００～１２：００**

**場所　宮崎県立視覚障害者センター２階　交流ホール**

**控室　聴覚研修室**

**申込　各地区の団体でお申込ください。**

**その他　参加者多数の場合は視覚障害者優先とします。**

**駐車場　宮崎県立大宮高校をお借りしています。**

**駐車場が限られていますので、こちらをご利用下さい。**

**なお１２時半からは福祉機器展として1階研修室で拡大読書器等の展示、アプリ体験（予約が必要）などを企画していますので、こちらもどうぞいらしてください。詳しくはセンターだよりのお知らせに記載しています。**

**２．厚生労働大臣あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師免許保有証について**

**東洋療法研修試験財団が発行している厚生労働省免許保有証の申請受付期間の申込について、例年７月ごろに募集が始まります。詳細は次号（８月号）でお知らせする予定ですが、希望される方には資料が届き次第準備しますので、担当大賀までご連絡ください。**

**また平成３０年に取得された方は５年が経ちますので、更新の年になります。更新を考えている方もご確認ください。**

**３．第７６回全国視覚障害者福祉大会（奈良大会）**

**全国大会に先駆けて４月１２日に生活分科会、１３日にバリアフリー分科会、１４日に職業分科会がオンラインで開催されました。**

**県視障協より日視連への提出議題として次の三つをあげました。**

**① 生活分科会【同行援護】**

**福祉有償運送によってガイドヘルパーが運転する車に視覚障害者が同乗し、移動した際、その移動時間を報酬算定の対象に加えること。**

**② バリアフリー【鉄道乗車券の購入】**

**障害者が単独でＪＲを利用する場合の障害者割引について、**

**１００ｋｍ以下であっても適用すること。**

**③ 職業分科会【重度障害者等に対する通勤や職場等における支援】**

**自営、雇用を問わず、全国の視覚障害あはき師が晴眼業者と対等な競争を行うため、雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業を更に利用しやすい制度にすること。**

**また、5月21日は踏切と横断歩道の安全を考えるシンポジウムと第1回全国団体長会議が22日は大会式典と大会議事が行われました。参加して頂きました会員のみなさまお疲れ様でした。**

**４．ボウリング大会の会場変更**

**毎年8月に西都市のヤングボウルで開催の高鍋ライオンズクラブ杯視覚障害者ボウリング大会はヤングボウル（西都市）の閉館のため、今回より宮崎エースレーン（宮崎市）で行います。各団体長へ案内・申込書を送ります。**

**５．盲導犬マックスとの思い出**

**永吉　満**

**マックスが3月12日未明に永眠してから1か月が過ぎましたが、未だ心がすっきりしません。亡くなってから1週間後に県視協の評議員会がありましたがセンターの職員の配慮でマックスの祭壇を作っていただき感謝でした。祭壇には以前にマックスの写真を写していたものを飾っていただいていました。マックスとは2011年10月15日に訓練に入ってから11年5か月以上の生活でした。初めてマックスとパートナーを組むときの印象は雄なのに体重の割には小ぶりかなと感じたものでした。そして訓練室でのハウスに繋いでダウンさせても尻尾を振っているので人懐っこい犬に思いました。その時務めていたデイサービスの職員の人にも声をかけられると嬉しそうに尻尾を振っていると言われ前のアコ同様優しく見守られていました。一番の思い出は2回の入院で離れたことです。1回目は2013年の10月後半、診察して緊急入院。そして手術で、マックスをどこに預けようかということでした。かかりつけの動物病院に相談して、長期に預けられるペットホテルを紹介してもらい、十数日間の入院をしたことです。2年を過ぎた時でしたのでマックスには青天の霹靂、そして寂しい時を過ごさせたことでした。迎えに行った時、マックスが尻尾を振って、顔をこすりつけてきた様子が思い出されます。それから5年後少し長めの入院が決まり、訓練所に預けるため、空港でゲージに入れるときに嫌がる様子などが思い出されます。この入院は予定より倍以上の入院となり、空港に行ったときにゲージから出されると私の周りをまわって顔をこすりつけてきたことでしょうか。日々の中ではこのようなことがあってからは離れるのを嫌がり、また、出かける準備をすると、玄関横の部屋の窓の網戸越しに外を見て、ヘルパーさんの迎えに来るのをじっと待っている姿です。この何年間は透析から帰ってくると玄関の中で待っていることでした。送ってくれる車の音で出てくるのか、時間がそろそろと思って出てくるのかはわかりませんが、今も戻って玄関を開けるとマックスが待っているように感じられます。私は、33年4か月の間いたずらや失敗がありましたが、盲導犬につくづく助けられていたことを日々感じさせられたことでした。そして多くの方からマックスを通してお世話になったことに感謝しています。**

**６．国際視覚障害者マラソン協力会よりお知らせ**

**「第３２回視覚障害者マラソン宮崎大会」を下記の通り開催いたします。**

**一昨年・昨年と新型コロナウイルス感染拡大防止の為種目はフルマラソンのみとなりましたが、今年は３ｋｍが復活いたします。残念ながら、いまだ感染が完全収束に至っておりませんので、１０ｋｍは今年もありません。引き続き１０ｋｍの復活を要望してまいります。ご了承ください。**

**記**

**日程：１２月１０日(日)**

**会場：宮崎県総合運動公園及び市内道路**

**種目：マラソン（42.195ｋｍ）　３ｋｍ**

**制限時間：マラソン６時間２０分　３ｋｍ４０分**

**参加料：マラソン１１，８００円　３ｋｍ６，０００円**

**（お弁当を予約される方は８００円追加）**

**専用振込み用紙に必要事項を記入して郵便局で振り込んでください。(インターネットでの申し込みは出来ません。)**

**申し込み期間：６月１５日(木)～６月３０日(金)　当日消印有効**

**過去５年間に参加された選手には案内文書が届きます。**

**感染防止を徹底し安全・安心な大会を進めていきたいと思います。ご協力よろしくお願いします。**

**大会の問い合わせ・申し込み等はセンター内にあります国際視覚障害者マラソン協力会　電話・ｆａｘ（０９８５－２７－９８２３）へ連絡ください。**

**(祝祭日を除く月・火・木・金の９：００～１６：００)**

**７．６月、７月、８月の行事予定**

**６月４日　理事会**

**６月１８日　評議員会**

**６月２５日　サウンドテーブルテニス大会**

**７月１日～２日　九盲連理事会**

**７月２３日　県視覚障害者研修会・ミニ福祉機器展**

**８月６日　高鍋ライオンズクラブ杯視覚障害者ボウリング大会**

**次号の発行は８月１日の予定です。**